

(3) 犬山市防災ハンドブック 『犬山防災』の活用について

平成30年度事業として、犬山市防災ハンドブック『犬山防災』を作成しました。
本年度は全戸配布を行い、ハンドブックを活用した出前講座等を行いました。

【事業結果】

委託事業名：犬山市防災ハンドブック作成業務委託
委 託 先：サンメッセ株式会社 愛岐営業所
委 託 期 間：平成30年8月31日～平成31年3月29日
委 託 費 用：7,581,600円（県南海トラフ地震等対策事業費補助金2,527,000円）
作 成 部 数：35,000部

【配布状況】

全 戸 配 布：令和元年5月15日広報と同時に26,400部を配布
その他配布：窓口（地域安全課・市民課・各出張所）で転入者等に1,880部を配布

【活用状況】

出前講座等を実施し、ハンドブックを活用した避難行動の説明を行っています。

出前講座等実施状況：22回（令和2年1月末現在 最終29回予定）

対象事例：自主防災組織、地区コミュニティー、要配慮者施設、
ボランティア団体 など

【今後の展開】

ハザードマップの更新：

新たなシミュレーション結果の発表に対応し、ハンドブック内に差し込みした
外水ハザードマップ（郷瀬川・新郷瀬川）の内容を更新する予定です。



倉曾洞土砂訓練



上野住宅自主防災訓練